



- 2 エッセイ／“おかね”を語る  
**受験もお金も教科書が大事** お笑いタレント 宇治原史規



- 4 インタビュー／扉を開く  
**綾戸智恵** ジャズシンガー  
 私の人生観を支える「母の言葉」
- 9 地域の底力——北海道上川郡当麻町  
**行政と住民、心を一つにした連携が  
 独自の挑戦を生む北海道当麻町**



- 16 日本銀行のレポートから (1)  
**「経済・物価情勢の展望」**(展望レポート) —2024年10月—
- 18 対談／守・破・創  
**宮里 藍** プロゴルファー  
**中村豊明** 日本銀行政策委員会 審議委員  
 ミツアーでの挫折から学んだ「対話」こそが最強のスキル

- 23 FOCUS → BOJ 48 日本銀行業務局 総務課国庫業務企画グループの仕事  
**国庫金のキャッシュレス納付と「推進宣言」**

- 27 日本銀行のレポートから (2)  
**「金融システムレポート」**—2024年10月—



- 33 トピックス  
**「決済システムレポート」を公表 (9月) ほか**
- 35 AIR MAIL from Frankfurt  
**平和への願いが込められた欧州統合**

## 表紙のことは

表紙の店舗は、日本銀行山形事務所が開設当初に入居した両羽銀行（現・山形銀行）本店の建物です。

同事務所は、昭和二十年（一九四五）八月に駐在員事務所として開設され、その後、昭和二十一年（一九四六）の名称変更により事務所となりました。

この建物は、建築家・中条精一郎の設計によるものです。中条は、現在の山形県米沢市出身で、東京帝国大学卒業後、文部省に入り、英国ケンブリッジ大学に留学して西洋建築を学びました。古代ギリシャの神殿のように重厚で美しい建物は、大正十二年（一九二三）竣工の鉄筋コンクリート造りで、山形市中心市街地のシンボルとして長年にわたり愛されました。

山形事務所は、昭和二十二年（一九四七）に旧・山形貯蓄銀行本店建物へ移転し、昭和四十六年（一九七二）には山形銀行本店建物内に移転しました。その後、令和三年（二〇二二）に、山形銀行本店の建て替えに伴い、同行旅籠町ビル内に移転しました。

令和七年（二〇二五）八月に開設八〇周年を迎える山形事務所は、これからも地域経済の健全な発展を縁の下から支えていきます。

裏表紙の写真は、山形銀行所蔵のものです。



表紙・画 北村公司